

令和4年度 第4回川崎市社会教育委員会議多摩市民館専門部会次第

日 時 令和5年2月26日(日)  
午後3時15分～

会 場 多摩区役所11階 1104会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 市民自主学級・市民自主企画事業選考会(非公開)

4 議 題

(1) 令和4年度第3回会議録について(確認) 資料1

(2) 施設の維持管理について(報告) 資料2

(3) 社会教育振興事業について(報告) 資料3

(4) 今期のテーマについて 資料4  
・(仮)区内全域をフィールドとした社会教育の振興を目指して

5 閉 会

令和4年度 第3回川崎市社会教育委員会議多摩市民館専門部会摘録（案）

- ・日 時 令和4年12月16日（金）午前10時～12時
- ・場 所 多摩区役所 第1001会議室
- ・出席委員 小澤（洋）委員、小澤（章）委員、米山委員、齊藤委員、吉田委員（部会長）、三品委員
- ・欠席委員 高梨委員（副部会長）、小園委員
- ・事務局 柏原館長、麻賀課長補佐、篠原係長、
- ・傍聴者 なし

1 開 会 （麻賀課長補佐）

2 部会長あいさつ（吉田部会長）

3 館長あいさつ（柏原館長）

4 令和4年度第2回会議録について（麻賀課長補佐）

※資料1 特に質疑なし。承認。

5 報告事項

（1）令和4年度施設の維持管理運営について

○麻賀課長補佐より資料2等に基づき説明

（小澤委員）

3月にたま学びのフェアがあり、トイレ工事が早くなると聞いて安心とした。

（2）令和4年度多摩市民館社会教育振興事業について

○篠原係長より資料3等に基づき説明

（吉田部会長）

コロナ禍でも少しずつ事業が進んでホッとしている。

6 議 題

（1）今期のテーマについて

○篠原係長より資料4-1等に基づき説明

（吉田部会長）

社協の地区割の話があったが登戸でもいこいの家を利用することが多い。65歳以上だが世代間交流の年一回やっている。ほかの地区はどうか。

（事務局：篠原係長）

最近社協では世代間交流の子育て広場のようなものを始めたと聞いている。提案の方向で良ければ社

協とも今まで以上に連携し、市民館が外に出ていきたいと思う。

(吉田部会長)

社協もコロナで会食会も中止になっている。居場所として来る方は多い。登戸のミニディには8人来ているが、これからも大いに活用してほしいと思う。

(事務局：篠原係長)

高齢者関係では市民館には高齢者セミナーやシニアの社会参加活動のほかにも、高齢者が参加できる講座を毎年実施している。

(小澤(章)委員)

私の近隣方には交通の便で市民館へ来るのを躊躇している人がいる。またコロナで高齢の方は外にあまり出ていない。

(米山委員)

老人会では町内会館を使って定例会はやっている。栗谷地域では宮前区鷺ヶ峰の施設に行く人が多い。コロナ前は民生委員で高齢者がだれでも来ておしゃべりができるカフェをやっていた。やりたい気持ちはあるが今は難しい。

(三品委員)

散歩に多摩川に行くと高齢者が意外というが、歩いている時にサイクリング自転車が飛び出してきて危険を感じることもある。時間を分けて歩行者専用にすると良いのではないかと。

(小澤(章)委員)

朝6時ごろから散歩している高齢者が多く、通勤のために自転車で走っている人も多く見られる。

(事務局：柏原館長)

多摩川サイクリング道路の整備やマナーについては危機管理担当等に伝えていく。大人への啓発は難しいので子どもの時からの啓発が大切だと思う。

(小澤(洋)委員)

どの学校でも自転車教育に取り組んでいるが、学校の地域性によって違ってくる。利用率が高いところはマナーをしっかりとやっている。

(事務局：篠原係長)

大人がルールを知らない、学べていないのも社会教育の課題ではないかと思う。どのようにすれば学べて行けるのか、社会の課題に対して解決策を考えなければと思う。

(小澤(章)委員)

長尾小学校では子どもたちの交通ルールの勉強会に地域の方が募って参加したと聞いた。学校にも協力してもらえればと思う。

(事務局：柏原館長)

社会の変化にも対応して効果が出るまで継続していくのも生涯学習ではないかと思う。また学んだ方が身近な方に伝え、つながっていく効果で学びが続くことになると思う。危険というのは身近なテーマだと思う。

(米山委員)

子育て支援は社協でも地域の会館で民生委員がやっている。出張所でなくても地域の会館で空いてい

るところがあれば出張しても良いのではないかと。

(事務局：篠原係長)

子どものいる方はそんなに遠くまで出られない。近場で友だちが出来ていくほうがいい。

(吉田部会長)

友だち作りも今はメールのやり取り、初めて会ってすぐにメールのやり取りが始まる。それによって子育ての情報が共有出来て良いのではないかと思う。

(齊藤委員)

市民館は社協の子育て支援について把握しているのか。市民館の方から情報提供など働きかけるのは難しいか。

(事務局：柏原館長)

情報としてチラシを見たり、社協と一緒に事業もあるので子育て情報の共有はしているが、社協そのものの事業に働きかけるのは難しい。

(吉田部会長)

5地区社協でそれぞれイベントも違って来るが、ただ子育てまつりについては各地区社協、民生委員が協力してやっている。

(齊藤委員)

いろいろな団体がいろいろな活動をしていて、活動していることが市民館の事業として活かさないのか、ということだと思う。新たに作るのではなく、今あるものを市民館事業として使うことを考えるともう少し簡単ではないか。地域教育会議は中学校区ごとに活動しているので市民館が事業を行う時に各地域教育会議に投げかけて、同じ講座を廻していくことも考えられる。子ども会もつながることが出来れば子育て講座も子ども会を通じて廻すことも可能ではないか。市民館事業となれば公の場所の確保や市民館事業としての予算が割り振られという形で繋がりを強くしていければ、今ある既存の団体をより活かすことができ、どこの団体も会員数が減っているというのもあるので、お互いに補完し合う出来るのではないかと思う。

(事務局：篠原係長)

市民館は各地区で行われている全ての活動を把握できてはいない。今回提案させていただいたテーマで研究を一緒にさせていただくのであれば、これからどのように展開したらいいかということを報告書に記していただき、それを基により良い地域展開をしていく方向性をこの期の研究として進めていくことを想定している。

5地区を一気にやるのは難しいところがあるので資料4-5で説明させていただきたい。それぞれの地域情報をざっくりとまとめてある。どこかモデル地区を決めて、そこについてどのような展開ができるのかを研究し、それを他の地区にどのようにアプローチできるのか考えていくという進め方が宜しいかなと思っている。地区を選ぶに当たって資料4を付けている。

※資料に基づき各地区の説明

(齊藤委員)

地域としてこじんまりしていて良いかなと思うのは中野島、いこいの家が駅から近く、中野島小学校

も地域に開かれている印象がある。地元の協力を得るに当たって町内会などの方々の顔ぶれが見えやすく協力が得やすいエリアではないかと思う。

(事務局：篠原係長)

市民館の事業として手間と予算をかけてやるからには、効果も大事になってくることを考えると多くの方が参加していただけるか、波及効果があるところがモデルとしていいのかと思うが、研究していく中でそうではなかったというのもある。中野島地区は既に地域でいろいろな活動していると聞いているので新たにというよりは連携しながらより効果を高める、市民館と一緒にいったあと地域の方自身が市民館とやらなくても以前より地域のための活動になっていく方向性もあると思っている。

(齊藤委員)

市民館として地域に持って出たい事業があれば教えてくれれば、考えやすい。できればこれで行ってみたいというのがあれば変わってくる。

(三品委員)

稲田地区には稲田中学、多摩高校、緑化センターとかあるが、何らかの形で社会教育をしているということでは挙げられているのか。

(事務局：篠原係長)

場所であるところと講座みたいなものを行っているところが混在している。いわゆる社会資源として示している。緑化センターは緑や盆栽などの講座をやっている。小中学校については教室を地域開放している。

(三品委員)

調査研究を進めていくと多摩区にとって必要性が高い社会教育を実施すべき分野・テーマが出てくる可能性があるということですね。

(事務局：篠原係長)

どのようなテーマでということですが、事務局でも想定はしているが、それこそ地域が何を求めているのかを掘り起こすこともあるのかと思っている。いままでも色々な分野で社会教育振興事業を実施しているので、どの分野でも良いのではないかと思う。既にその地域で行われていることを市民館がお手伝いしながらより広げていくとか、その地域で全く取り組まれていない必要なことやるとかあると思う。

市民館の情報では中野島地区ではNPO法人「かわさき創造プロジェクト」がかなりしっかりと地域の方と一緒に色々な活動をされていると聞いている。

(三品委員)

県内などで先進的に取り組んでいる例があればデータ資料ベースでいいので提示してほしい。

(小澤(章)委員)

生田地区は高齢者も多く、出会いたい、人との繋がりたい、学びたいという方の声を拾っていくと、お子さん、お孫さんまでつながっていくと思う。生田は広く著名な方も多くいるのでそういう方を依頼して広げていったらどうか。生田出張所もあり、生田小学校ともつながっているから良いのではないかな。

(齊藤委員)

ターゲットは高齢者メインか、子どもメインか、それとも合わせ技か、一気ににはできないので生田地区は高齢化率も高く、小学校も近く昔遊びなどもできたら良いと思う。昔遊びなどはやっている団体もあるかもしれないので調べて連携できればと思う。市民館として地域に持って出たい事業があれば教えてくれば、考えやすい。できればこれで行ってみたいというのがあれば変わってくる。

(吉田部会長)

昔あそびは登戸でも地元の町会が小学校3年生を対象につないでいっている。

(齊藤委員)

市民館が動きやすいところが良いのではないかと。いこいの家があるから、出張所があるからということとで足がかりがあるところで良いのではないかと。

(三品委員)

大きいところよりもこじんまりしたところの方がやりやすいのではないかと。連携ということなら構造が複雑な所ではなく、単純な所でどうできるかを見ていった方がいいのではないかと。

(事務局：篠原係長)

事業を運営する側から考えると場所が分かり易いところがいい。

(齊藤委員)

そういう意味からも出張所はいいのではないかと。

(事務局：篠原係長)

やり易さは展開易さということではなく、講座の効果を発揮するためにはやる場所が落ち着いていたり、人が集まり易くないと効果が見えないかなと思う。

(齊藤委員)

モデルケースとしてやってみて終わりではなく、それを広げていくということは次年度、次々年度のことになると思うので、まずはやり易いと生田地区で良いのではないかと。

(事務局：篠原係長)

やっていく中で見えてくるものもあるので、それを修正していくというものもあると思う。

(吉田部会長)

それでは生田地区からやっていきましょう。頂いた意見を事務局にまとめてもらい、皆さんで討議をすすめていきたいと思えます。

(事務局：篠原係長)

場合によっては個別にご意見をいただく場面もあるかもしれません。

(吉田部会長)

内容については事務局で案を検討していただけますか。

(事務局：柏原館長)

市民館の方で検討させていただき、途中でもご意見をいただきながら、決めていきたいと思う。

(三品委員)

市民館図書館の管理運営の考え方に対するパブリックコメントですが、500件以上意見があり関心が高いということだが指定管理者に対する認識が広がっていない。実務レベルの効率化が指定管理導入

の理由だが説明が足りないと思う。

(事務局：柏原館長)

パブリックコメントや関係団体からの聞き取りでの意見は、市の方で受け止めて検討に活かしていく。否定的な意見や理解が足りていないことも教育委員か事務局では認識していると聞いているので、この先の指定管理に向けてのスケジュールの中で説明会とか、理解を深めていくことを考えていかなければと受け止めている。

(吉田部会長)

一般の市民はどの施設が指定管理者になっているか全然知らない。役所の施設は全て役所のものだと思っっている。いこいの家も指定管理だがそんな状況だと思う。

## 7 その他

第4回・・・ 2月26日(日) 多摩区役所11階 1104会議室  
13時15分～ 企画提案会 15時30分～専門部会  
※企画提案会について篠原係長から説明

## 8 閉 会

## 令和4年度施設の維持管理運営について

### 1 施設維持管理（軽易工事）

[施工予定]

多摩市民館大ホール内音響調整卓バッテリー交換その他工事（3月16日施工予定）

### 2 市民館トイレ改修工事（R4. 7. 29～R5. 3. 15）

工事は予定どおり順調に進んでおり、5階、4階、3階は検査終了とともに使用可能、2階も3月1日から利用開始となります。

### 3 多摩区総合庁舎外壁改修工事（R4. 7. 27～R6. 1. 31）

現在、音出し作業の確認中。今後、本格的にタイル工事や塗装工事となるが、市民館利用者に配慮しながら作業を実施。市民館屋外階段についても手摺設置等のバリアフリー改修工事を施工。



## I 社会参加・共生推進学習事業

### 1 識字学習活動～日本語学級～

日常生活に必要な日本語の会話・読み書きの基礎学習の支援をし、学習者とボランティアが学び合う関係づくりをととして、多文化共生社会の実現をめざす。

(1)水曜・午前コース 令和4年4/8～令和5年3/15(年間継続)(10/5から2/22まで生田出張所で開催中)

学習支援グループ:ボランティアグループ「多摩にほんごの会」

《保育》保育ボランティアグループ「多摩保育グループ」

(2)金曜・夜間コース 令和4年4/1～令和4年3/17(年間継続)

学習支援グループ:ボランティアグループ「たま語」

### 2 識字ボランティア研修

識字学習活動に参画するボランティアの育成と資質の向上を図る。

(1)日本語ボランティア研修(入門研修)

地域で活動する日本語ボランティアの育成を図る。

(2)日本語ボランティア研修(ブラッシュアップ研修)

昼・夜両クラスの日本語ボランティアのスキルアップを図る。

5/28(土)～6/29(水) 全4回

※第28回外国人市民による日本語スピーチコンテスト(主催:川崎市国際交流センター)

上記識字教室で学習中の外国人3名(大韓民国、ベトナム、モンゴル)がスピーチコンテストに参加。2/18(土)午後開催。

・大韓民国:(題目)韓国で見た日本と日本で見た日本

・ベトナム:(題目)初めての雪

・モンゴル:(題目)ルールを守ろう

### 3 障がい者社会参加学習活動 (青年教室)

地域での体験活動や交流をととして障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。

5/28(土)～3/18(土) 月1回土曜 【年間継続】

参加登録者 29人(参加者を2グループに分けて隔月で活動・5月と9月、3月は午前午後入れ替え制で実施)・ボランティア 18人

5月:オリエンテーション・自己紹介 6月:アート体験・お面作成① 7月:アート体験・お面作成② 9月:全体会 10月:バスハイク① 11月:バスハイク② 12月:季節の飾りを作ろう 1月:未定 2月:未定 3月:1年の振り返り

## II 市民自治基礎学習事業

### 1 平和・人権・男女平等推進学習

憲法・教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成を目指す。

8月企画運営委員会が立ち上がり、企画検討

「考えよう 世界の平和と一人ひとりの幸せ」

12/10～2/25 全8回 生田出張所大会議室、明治大学登戸研究所平和資料館、市平和館

## 2 青少年教室事業

小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。

「鉄道の歴史から知る多摩区の魅力発見講座」

中学生～20代を対象に、南武線や小田急線の歴史について、DVD鑑賞、講義、現地見学などで学ぶ。また、自分のお気に入りの風景のジオラマを作製し、最後に参加者のジオラマの中で鉄道模型を走らせる運転会を開催。

7/10～8/7 全5回 毎週日曜日(7/31は除く)、第4回は8/6 土曜日 多摩市民館ほか

## 3 シニアの社会参加支援事業

地域活動への参加や地域との関わり方等についての啓発事業として実施し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。

「とことん『<sup>こ</sup>幸』齢者!高齢になるほど幸せに!!」

企画運営委員会「チームとことん！」(公募委員6人)と協働して実施。新規企画運営委員1人『幸』齢者とは、「『地域で輝いている』『地域に必要とされている』生きがいを持って毎日の生活を送り、幸せに年を重ねる」人のこと。『幸』齢者になるきっかけがつかめる講座。

9/30～11/4 10:00～12:00 全5回 毎週金曜日(10/14は除く) 定員25人

会場: 生田出張所大会議室、生田緑地ばら苑

## 4 高齢者セミナー

高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための仲間作りの場の提供と支援をする。

(予定)実施時期 2月11日～3月23日 全5回 各回午後の2時間程度 定員20人

会場: 多摩区役所および多摩市民館

## 5 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し親として市民としての学びを支援する。

I期「子どもも大変!?小学生に現れる心の変化とリフレッシュ」 6/9(木)～7/9(土)

10:00～12:00 全5回 定員20人 保育つき 会場: 多摩市民館 第1・2学習室、体育室

II期「イヤイヤ期!子育て暮らし応援講座」 8/25(木)～9/29(木)

10:00～12:00 全5回 定員15人 保育つき 会場: 多摩市民館 第1・2学習室

## 6 市民館保育活動

親等の学習活動への参加を支援し、乳幼児の社会的成長を支援するために、主催事業に適宜併設する形で保育活動を実施する。

【識字学習活動(昼)、家庭・地域学級Ⅰ・Ⅱ】

(識字学習活動(昼)の保育は休止中)

保育グループ:多摩保育グループ

## 7 PTA家庭教育学級

PTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。(各単位PTAの企画による)

説明会 4/26(火)10:00～12:00 (小・中学校)

報告会 3/2(木) 10:00～12:00(小・中学校)開催予定

## 8 子育て支援啓発事業

地域の子育てに関し、情報提供・フリースペースを提供し支援イベントを行う。

企画運営:子育てを考える会「グループ」

「子育てひろば」4～7月第2・第4火曜 9月、3月第2火曜 10:00～12:00 多摩市民館

10～2月 第4金曜 10:00～12:00 KFJ多摩すかいきつず【年間継続(8月を除く)】

対象:0歳～就学前の子どもと親

「外国人の子育てひろば」4～7月、3月 第2金曜 10:00～12:00 多摩市民館

9～2月 第3金曜 10:00～12:00 KFJ多摩すかいきつず【年間継続(8月を除く)】

対象:外国人家庭親子

## Ⅲ 市民学習・市民活動活性化学習事業

### 1 市民自主学級

区ごとに、企画提案会を開いた後の選考委員会の選考結果に基づき、市民グループが市民館との協働により地域の問題等に関する継続的な学習の場を設ける。

	受託グループ名	事業内容
学級1	グループ わっか	<子育て・地域活動> 「たま親子学級～子育て＝親育ち～」 子どもが保育園に通うまで0～1歳の1年間の子育てを、笑顔で楽しく過ごせるように学ぶ。親同士も知り合いになって、子育てが気楽になるような講座を行う。 8/30(火)、9/6(火)、9/13(火)、9/23(金祝)、9/27(火) 10:00～12:00 全5回 0歳から1歳半の子を持つ親子10組(親子同室参加) 9/27は公開講座で10組、別に募集

### 2 市民自主企画事業

区ごとに、企画提案会を開いた後の選考委員会の選考結果に基づき、市民グループが市民館との協働により地域特性に応じた学習・文化・芸術活動の場を設ける。

	受託グループ名	事業内容
事業1	ふらっとカフェを広める会	<p>&lt;まちづくり&gt; コミュニティカフェ運営講座&amp;ふらっとカフェ運営</p> <p>“そこへ行けば誰かに会える、話せる”誰もがふらっと立ち寄れる地域の居場所を提供するため、感染症対策やコミュニティカフェの基本的な知識を学ぶ。</p> <p>講座:「今だから知っておきたい!コミュニティカフェ運営講座」 7/5、7/12、(7/26 は延期→11/1 生田出張所大会議室) 火曜日 13:30~15:30 全3回程度 定員20人</p> <p>ふらっとカフェ:5/10、5/24、6/7、6/21、(8/2、9/6 は中止) 火曜日 13:30~15:00 多摩市民館第1会議室</p> <p>10月からは、毎月第1火曜日(1月は第2火曜日) 生田出張所大会議室</p>

### 3 PTA活動研修 ~よりよいPTA活動のために

- (1) 学年学級委員会(小・中学校)1回
- (2) 校外委員会(小・中学校) 1回
- (3) 広報委員会(小・中学校) 1回
- (4) 成人委員会(小・中学校) 1回
- (5) 役員研修会(小・中学校) 1回

【共催】多摩区PTA協議会

5/12(木)~6/16(木) 10:00~12:00

### 4 市民活動エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民が自ら考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する。

「動画制作 初めて!講座」

6/7(火)~7/5(火) 10:00~12:00 全5回 定員20人

### 5 市民講師活用事業

様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行う。先輩市民の講演例を参考に自らのスキルを振り返りブラッシュアップするとともに、今後の活動計画を策定支援する。

(予定)2月25日~3月25日 土曜9:00~12:00 全4回 定員10人程度

会場: 多摩区役所および多摩市民館

### 6 生涯学習交流集会

いきいきとした多摩区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見交換をし、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。

・市民自主学級・市民自主企画事業及び多摩市民館を中心に自主的な活動を行うグループの学習成果の報告とパネル展示等。今年度は地域ケア推進課の「地ケアフォーラム」と同時開催し、「地域の

居場所探し！つながり探し！」を開催する。2/11(土・祝)13:30～16:30 多摩区役所 11 階会議室他。  
内容: 第 1 部 基調講演(「地域の居場所」「地域とのつながり」が必要なワケ!?)、  
第 2 部 各団体の活動紹介、第 3 部 ブースに分かれて各団体の詳しい活動紹介、質問タイム

### 7 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

地域の中で学校施設や地域の施設を活用しながら、社会教育的な事業を実施する人材や団体を養成する講座(多摩区、麻生区合同開催)

6/17～7/8 金曜日 10:00～12:00(第 3 回 6/26 10:00～11:30 東菅小学校寺子屋  
第 5 回 6/29 13:30～14:30 菅小学校寺子屋)全 5 回 多摩市民館ほかで開催

### 8 多摩区内寺子屋情報交換会

11/7 月曜日 10:00～12:00 開催。

### 9 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動を支援や様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し公開・提供。学習についての情報照会・相談を受け付け対応する。

「生涯学習相談コーナー」運営: 多摩生涯学習相談ボランティアの会

市民の学習と活動を支援するために、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、提供すると共に、生涯学習相談員により市民からの情報照会・相談を受け付け対応する。

【年間継続】 毎週火曜日午前(第 3 火曜日は午前・午後)

## IV 市民と行政の協働・ネットワーク学習事業

### 1 課題別連携事業

(1) 第 21 回多摩ふれあいまつり

6/19(日) 10:00～15:00

会場: 多摩市民館他

「バリアフリー わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざすまつり

主催: たまわかかさ(多摩区当事者・ボランティア連絡会)、多摩ふれあいまつり実行委員会

(2) たま学びのフェア 2023

多摩市民館で活動している団体等による学びの場を広げるイベント

3/11(土)、12(日) 10:00～16:00 会場: 多摩市民館 【主催】たま学びのフェア実行委員会

(3) 多摩区子育て支援会議

9/8(木)、2/2(木) 全 2 回 会場: 多摩市民館、生田出張所

多摩区内の子育て関係機関、支援団体、市民グループによる会議

### 2 行政区・中学校区地域教育会議推進事業

川崎市委託事業

令和 4 年度活動日程

・総会: 6/2(木) 議長: 高森 康広

【多摩区地域教育会議・子ども会議】

・11/3(木・祝) 会場:中野島小学校

【多摩区地域教育会議・教育を語るつどい】

・11/26(土) 9:30~12:30 会場:多摩区総合庁舎11階会議室

【多摩区地域教育会議・広報紙「ちえの輪」発行】

年3回

### 3 文化団体連携推進事業

(1)春の文化祭 いけばな展 4月、バレエコンサート 4/24(日) 多摩区文化協会

(2)多摩区文化祭 芸能の部 10/22(土)・23(日) 多摩区文化協会

(3)文化講演会

(4)文化サロン 3/6(月)座学「多摩区の歴史 明治・大正」 多摩区文化協会

(5)文化教室 3/6(月)3/13(月)「健康バレエ・春」多摩区文化協会

3/19(日) 春のいけばな 多摩区文化協会

### 4 地域課題対応事業 ※区役所費による事業

「第20回たまたま子育てまつり」 9/18(日) 9:45~15:00 会場:多摩市民館

主催:たまたま子育てまつり実行委員会

地域で子育てを支える環境づくりを目的とした子育てに関する企画やステージ・情報提供等

### 5 インターンシップ受け入れ

3大学連携事業(多摩区役所企画課所管)として 8/31~9/2 日本女子大学受け入れ予定

## V 現代的課題対応学習事業

### 1 現代的課題学習事業

現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。

「手作りみつろうラップ作りとSDGsな生活」 1/29(日)10:00~12:00 全1回

定員 30人 会場:多摩市民館 実習室

## VI 学習環境整備事業

### 1 広報・刊行活動

多摩市民館だより 年6回(5/1、7/1、9/1、12/1、2/1、3/31)

8,000部作成、多摩区内小学校(7月号まで)、各町内会・自治会回覧(9月号から)及び各公共施設にて配布

### 2 情報機器等整備貸出活動

川崎市視聴覚ライブラリーと連携し視聴覚教材を利用した学習ができるよう視聴覚機器及び教材を貸出する。(市民館ホームページ、学習相談・学習情報提供等により広報)

## 市民館・図書館の管理・運営の考え方【概要版】 抜粋

## 1 「市民館・図書館の管理・運営の考え方」策定の経緯

## (1) 背景

- 共働き世帯やライフスタイルの変化から、働き方は多様化し、未婚・晩婚化の進行などから家族形態も変化しており、あらゆる世代を取巻く生活環境が大きく変化しています。
- インターネットやスマートフォンなどの急速な普及による情報化社会の進展や人の豊かさなどに対する価値観の多様化などから、人と人とのつながりや地域のつながりが変化しています。
- 甚大な自然災害や新型コロナウイルス感染症等の新しい感染症の発生など、自然環境の変化にあわせ、これまでの意識を変えることや新しい生活様式などに対する柔軟な対応が求められています。

## (2) 市民館・図書館を取り巻く状況

- 超高齢社会の到来や人口減少、地域のつながりの希薄化など、社会状況が変化し、市民ニーズも多様化する中、本市の市民館・図書館においても、これらの変化に的確に対応していくことが求められています。
- 市民館・図書館では、市民の自発的・主体的な学びを支援するための学習の場や情報の提供等に取り組んできましたが、将来的な社会の大きな変化の中にあつて、市民の主体的な参加による持続可能な社会づくりや、地域づくりに向けて、これまで以上の役割を果たしていくことが期待されています。
- 市民館・図書館が、地域の中でそれぞれの機能を最大限に発揮しながら、全ての市民が生涯を通じて学び続けることができるよう、概ね10年後の未来を見据えた理念を掲げ、今後の市民館・図書館がその役割を果たしていくため、それぞれの施設運営や施設整備の方向性を示す「今後の市民館・図書館のあり方」を令和3年3月に策定いたしました。

## (3) 今後の市民館・図書館のあり方

市民館・図書館の今後の管理・運営については、「今後の市民館・図書館のあり方」、第3章の5、第4章の5「管理・運営の方向性」において効率的・効果的な管理・運営手法を検討するとしています。

※「今後の市民館・図書館のあり方」抜粋

## 第3章の5 管理・運営の方向性（市民館）

(1) イ 今後の管理・運営にあたっては、それぞれの施設形態や諸室の配置、設備の違いなどに応じた適切な維持管理を実施するとともに、求められる多様なニーズへの柔軟な対応や7区の地域特性に応じた事業・サービスの推進など、「今後の市民館の運営のあり方」を踏まえながら、効率的・効果的な管理・運営手法を検討していきます。

## 第4章の5 管理・運営の方向性（図書館）

(1) イ 今後の管理・運営にあたっては、それぞれの施設形態や諸室の配置、設備の違いなどに応じた適切な維持管理を実施するとともに、より一層の全市的な図書館サービスの充実や求められる多様なニーズへの柔軟な対応など、「今後の図書館の運営のあり方」を踏まえながら、効率的・効果的な管理・運営手法を検討していきます。

## 策定の趣旨

市民からの多様なニーズへの確かつ柔軟に対応し、従来からの事業・サービス水準をしっかりと維持しつつ、新たな取組を展開していくために、「今後どのような管理・運営の手法が、その実現のために適しているのか」、「生涯学習推進の拠点として最も市民ニーズに沿った市民館・図書館であるためにどうしたらよいのか」という視点に立ち効率的・効果的な管理運営手法を検討し、「市民館・図書館の管理・運営の考え方」を策定するものです。

## 2 今後の市民館・図書館の目指す方向性

## (1) 生涯学習社会の実現に向け社会教育にいま求められているもの

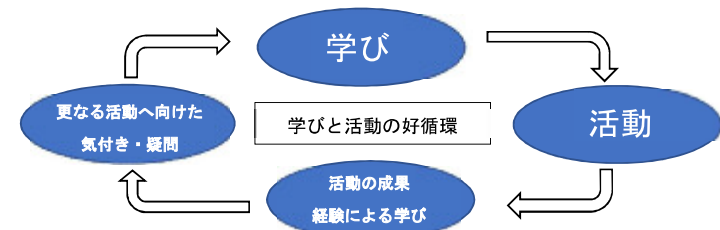
本市の市民館・図書館は、それぞれの施設の持つ機能・強みを発揮しながら、学級・講座等の実施や学習資料の提供等により市民に学びの機会を提供してきました。

現在、市民館・図書館は、館内における教育機会の提供を中心に行っていますが、本来、地域全体における社会教育振興全般を担う存在であり、社会教育を通じ「人づくり」、「つながりづくり」、持続可能な「地域づくり」といったまちづくり施策の推進役としての機能が求められています。

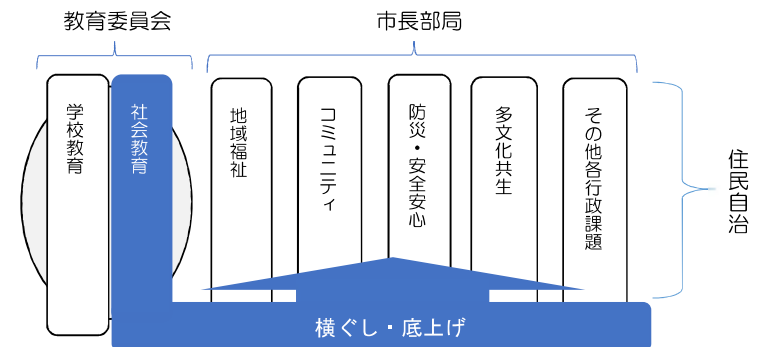
地域全体で、地域の抱える課題を解決し続けていくためには、地域活動や市民活動を豊かにしていくことが求められています。市民の皆様は、地域を自らの手で良くしたいという前向きな気持ちになれるきっかけを提供することが重要であり、このきっかけにあたる取組を、人々の自由で自発的な学習活動を支援する社会教育という分野では、「学び」と呼んでいます。こうした「学び」を社会のいたるところで展開し、豊かな地域づくりを支援する必要があります。

社会教育は、まちづくりや地域づくり、住民自治のベースとなるものであり、「学び」から市民の皆様等の活動を誘発し、また活動の中で「学び」が必要になるといった好循環を生むものだと考えています。

(意識や行動の変容:スパイラルアップ)

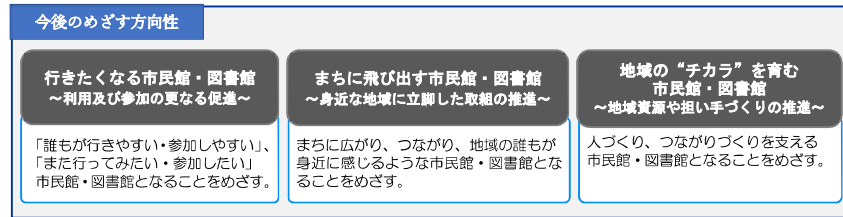


また、社会教育は、様々な行政施策に横ぐしを刺し、推進するための根底にあるものであり、「学び」の伴走を行い、市民協働を推進し、市民が地域社会の課題を自ら解決していく住民自治の底上げを行うものだと考えています。



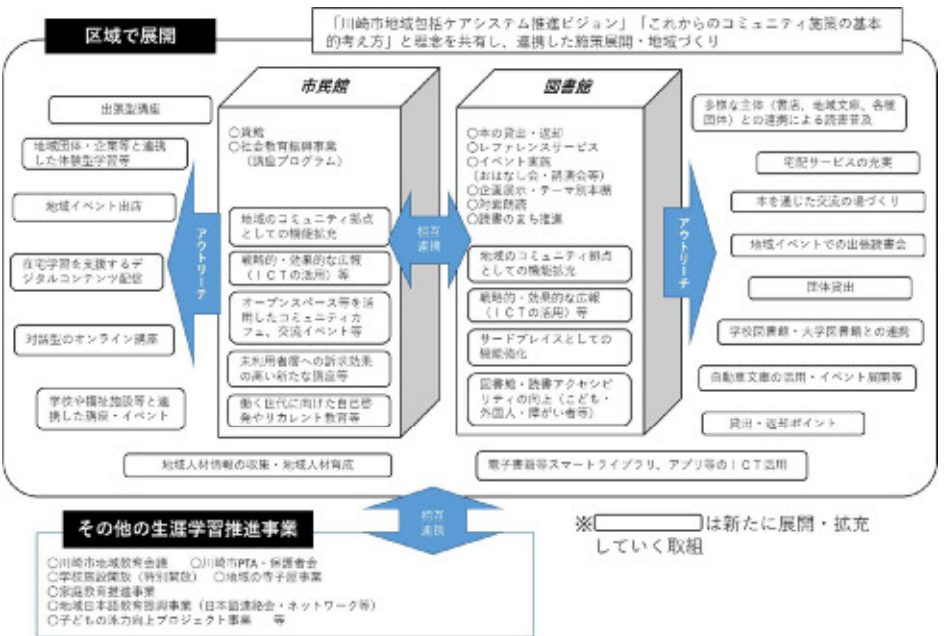
(2) 「今後の市民館・図書館のあり方」で示す市民館・図書館像

「今後の市民館・図書館のあり方」において、市民館・図書館の、今後の目指す方向性を定めています。



- ・ 3つの方向性の実現に向け、ICT活用による情報発信やアウトリーチによる事業・サービス等、新たな展開が求められています。
- ・ 区役所においては、「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」（平成27年3月）や「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」（平成31年3月）に基づく地域づくりに向けた事業展開をしており、**地域における生涯学習支援はこれらの取組みと連携して地域づくりを展開する必要性**があります。
- ・ 市の生涯学習施策全体において、貸館事業や社会教育振興事業に加え、地域教育会議、学校施設開放（特別開放）、地域の寺子屋事業等、**地域における多様な生涯学習活動を支援・コーディネートする公的な役割が増加**しています。

■今後の生涯学習推進施策イメージ



(3) 市民館の現状・課題

●貸館事業の状況（受付・貸館・施設維持管理業務は民間活用（業務委託））

過去5年間（平成27～令和元年）の市民館の平均利用率は、ホールが約75%、会議室が約63%、音楽室や料理室等の教養室が約55%となっており、諸室の性質によって利用状況に差が出ています。また分館の平均利用率は50%を下回る状況です。

→ニーズの変化に対応した施設提供や情報発信、余剰スペースを活用した会話・ふれあいを楽しめる居場所づくりなどが必要です。

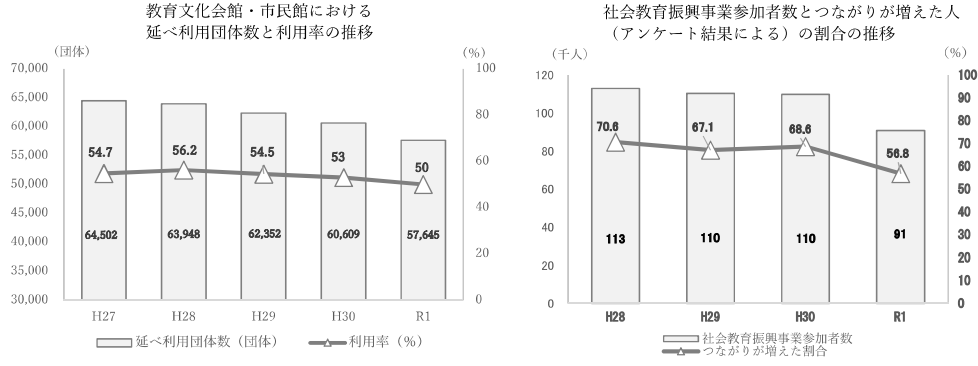
●社会教育振興事業の状況（館を中心とした社会教育振興事業は直営で実施）

過去5年間（平成27～令和元年）の事業への参加者数は、ほぼ横ばいの状況です。また事業の多くは市民館及び分館を拠点として実施しています。現在もそれぞれのライフステージに応じた講座のテーマ設定等により利用促進に取り組んでおりますが、事業参加者の年代については、若い世代の参加が少なく、約半数が60歳代以上で、そのうち約25%が70歳代以上です。

→引き続き、シニアの活躍の場を提供するとともに、**幅広い世代に向けた学習活動への動機づけやきっかけづくり等のエントリー機能が必要**です。

→より参加しやすく魅力的な事業を行うとともに、**全ての世代を対象に、学習機会の充実を図る**ことが求められています。

→市民館及び分館を地域の生涯学習の拠点としながら、**これまで以上に地域の中に学びや活動の場を増やしていく必要**があります。



※教育委員会事務局調べ  
※令和元（2019）年度は年度末に新型コロナウイルス感染症の影響あり

(4) 市民館の課題解決に向けた考え方

現状・課題を踏まえ、その解決に向けては、幅広い世代や地域のニーズにきめ細かく迅速に対応しながら、様々な視点や豊富な事例を参考にしつつ、新たな発想や創意工夫等により、**魅力ある生涯学習支援策の実施や、施設全体の効果的な活用環境の実現を図ることのできる体制を構築**します。

また、区内全域をフィールドとして社会教育・生涯学習の振興を図りながら、まちづくりや地域福祉などの区役所の各部門と連携した人づくり・つながりづくりに向けたコーディネートやサポートできる体制を構築します。



## 専門部会 第3回以降の検討状況

12月

- ・区役所地域ケア推進課と情報共有・意見交換

1月

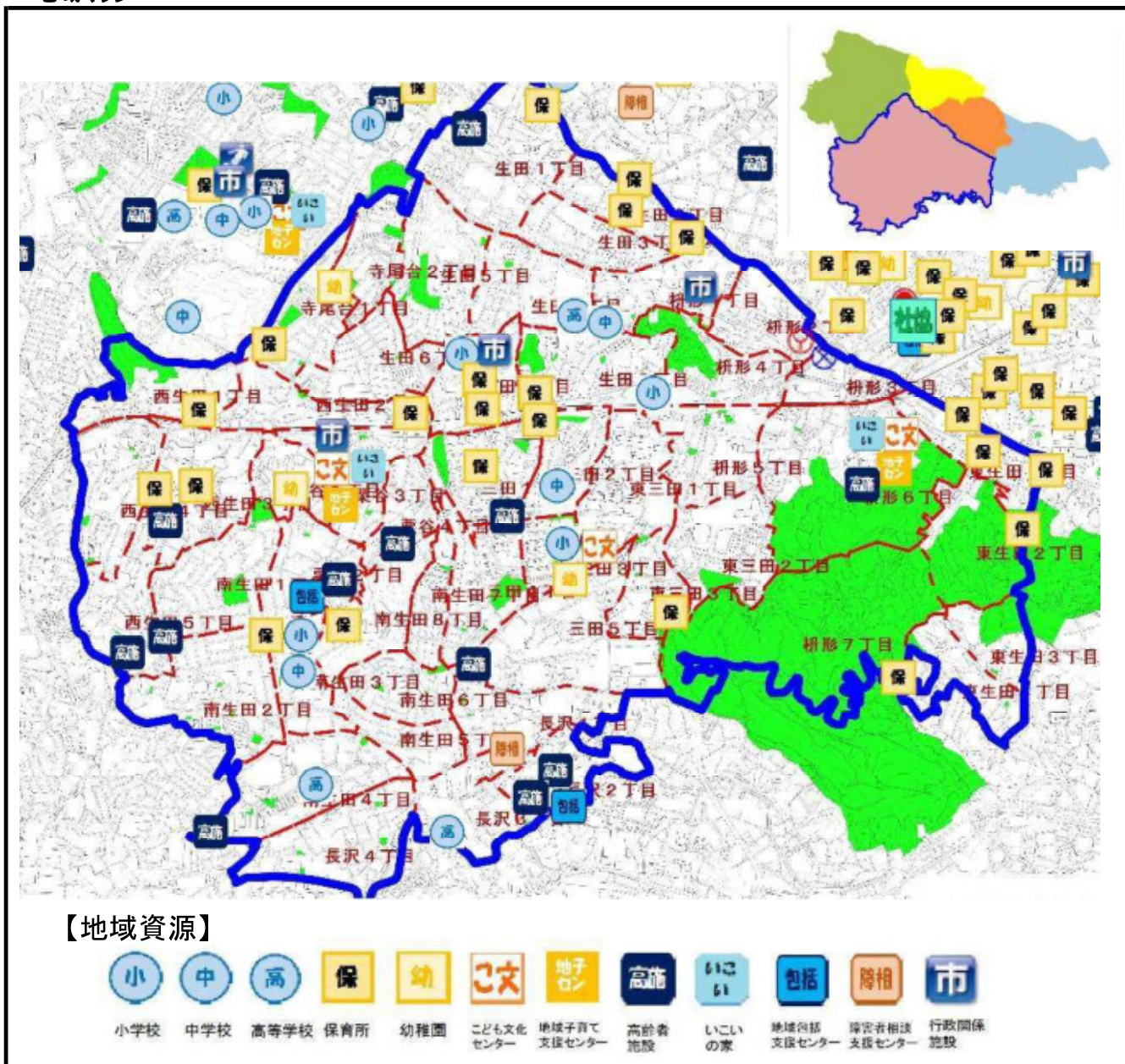
- ・区役所地域支援課生田地区担当に意見交換打診

2月

- ・区子育て支援会議にて情報共有・意見交換

# 地区カルテ 生田地区

## ■地域マップ



## ■対象エリア

東生田1～4丁目、東三田1～3丁目、栢形1～7丁目、生田1～8丁目、三田1～5丁目、栗谷1～4丁目、寺尾台1、2丁目、長沢1～4丁目、西生田1～5丁目、南生田1～8丁目

## ■地域概要

地域の概要・主な特徴等	
・生田地区は、多摩区の南部に広がる多摩丘陵に位置し、川崎市を代表する生田緑地など、自然豊かな環境がある。	
・地区の多くを占める丘陵地を小田急小田原線が横断し、鉄道の南北には山坂が多い住宅地が広がっている。	
・生田親子運動会など地区全体で開催するイベントがある。	
・昭和30年代後半から始まった土地区画整理事業などにより良好な住環境が形成されているが、区内で最も高齢化が進んでいる。	
・東三田に専修大学、三田に明治大学、西生田に日本女子大学があり、大学との連携事業を進めている。	

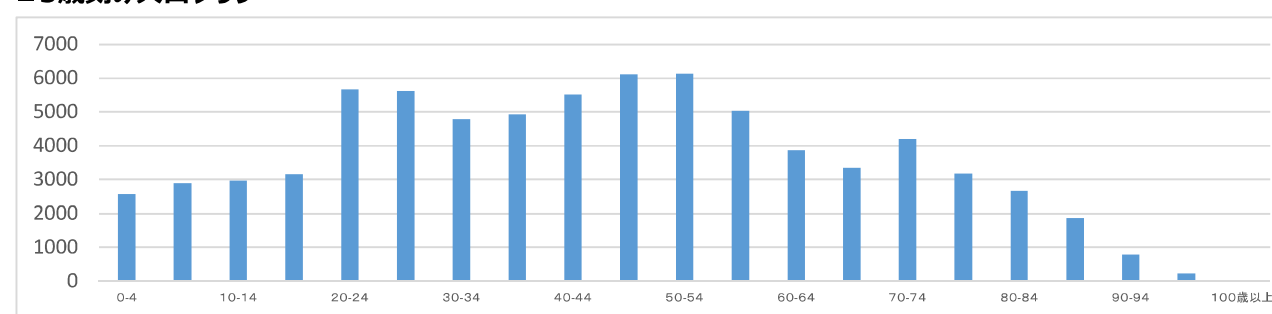
## ■基礎情報

人口関係	地区(数)	地区内構成率	区(数)	区内構成率
人口(R3.12.31住民基本台帳)	75,598		214,094	
世帯数(R3.12.31住民基本台帳)	39,366		113,414	
単身世帯数 (R2国勢調査)	20,972	51%	56,903	50%
高齢者単身世帯数 (R2国勢調査)	3,258	8%	8,822	8%
高齢夫婦世帯 (R2国勢調査)	3,292	8%	8,217	7%
高齢者人口(R3.12.31住民基本台帳)	16,318	22%	42,723	20%
前期高齢者人口(R3.12.31住民基本台帳)	7,542	10%	20,634	10%
後期高齢者人口(R3.12.31住民基本台帳)	8,776	12%	22,089	10%
年少人口(R3.12.31住民基本台帳)	8,445	11%	23,504	11%
生産年齢人口(R3.12.31住民基本台帳)	50,835	67%	147,867	69%
外国人人口(R2国勢調査)	1,572	2%	4,494	2%

母子・父子世帯	地区(数)	区(数)
母子世帯数 (H27国勢調査)	210	644
父子世帯数 (H27国勢調査)	32	87
生活保護関係 (R3.12.31)	地区(数)	区(数)
生活保護世帯数	949	2,951
介護認定関係 (R4.1.1)	地区(数)	区(数)
要介護認定者数	2,271	6,095
障害者関係 (R3.3.31)	地区(数)	区(数)
身体障害者数	1,115	5,188
知的障害者数	542	1,522
精神障害者数	764	2,281
自立支援医療(精神)受給者数	1,475	4,657

※母子・父子世帯数については、R2国勢調査の結果が公表され次第修正します。  
令和3年12月末現在

## ■5歳刻み人口グラフ



## ■地域団体 (概要)

町内会・自治会	団体数：73	地区社協	生田地区社会福祉協議会
民生委員児童委員	委員定数：82人(欠員：9人)	自主防災組織	団体数：79
老人クラブ	団体数：19		

## ■地域資源 (概要) ※地区カルテで把握しているもの

小学校	4	中学校	4	高等学校	4	特別支援学校	1	保育所	19	幼稚園	3
こども文化センター	3	地域子育て支援センター	2	しいの家	2						
地域包括支援センター	4	障害者グループホーム	10	障害者相談支援センター	1						
その他相談支援機関	5	医療機関	18	避難所	9	公園	83				

## ■地域活動 (分野別) (概要) ※地区カルテで把握しているもの

高齢者	15	障害者	0	子育て	8
健康づくり	2	その他	22		

## ■地域の強み・課題

地域の強み	地域の課題
・生田緑地など自然豊かな住環境がある	・山坂が多い地形で土砂災害のリスクがある
・地区内に大学が立地しており、地域資源の一つになっている	・地域によっては高齢化が顕著になっている
・町内会・自治会活動が活発で特徴的な取組も多い	・地域によっては住民が集まる場所がない
・生田地区町会連合会を中心に情報の共有や活動の連携を進められる土壌がある	・町内会・自治会の規模は大小さまざまで、活動の濃淡も差がある
・生田親子運動会など地区全体での取り組みがある	・地域活動をしている人が高齢化している
・地域課題解決に主体的に取り組む住民活動がある	・町内会・自治会未加入者や地域活動に参加しない層へのアプローチが必要

# 地区カルテ 生田地区

## ■地区内の町丁別基礎情報

### 年齢別人口 (R2.3.31)

町丁名	人口 (人)					人口割合 (%)			
	総数	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	0-14歳割合	15-64歳割合	65歳以上割合	75歳以上割合
生田 1 丁目	2,507	331	1,755	421	214	13	70	17	9
生田 2 丁目	1,548	181	1,057	310	158	12	68	20	10
生田 3 丁目	2,384	351	1,578	455	253	15	66	19	11
生田 4 丁目	884	105	519	260	145	12	59	29	16
生田 5 丁目	1,170	117	748	305	161	10	64	26	14
生田 6 丁目	2,569	284	1,652	633	376	11	64	25	15
生田 7 丁目	1,405	132	1,051	222	135	9	75	16	10
生田 8 丁目	2,201	225	1,557	419	214	10	71	19	10
東生田 1 丁目	2,493	224	1,866	403	210	9	75	16	8
東生田 2 丁目	994	68	662	264	134	7	67	27	13
東生田 3 丁目	642	87	409	146	76	14	64	23	12
東生田 4 丁目	1,098	118	713	267	128	11	65	24	12
枅形 1 丁目	1,534	170	1,067	297	150	11	70	19	10
枅形 2 丁目	1,978	211	1,455	312	177	11	74	16	9
枅形 3 丁目	1,467	112	1,064	291	154	8	73	20	10
枅形 4 丁目	635	88	451	96	40	14	71	15	6
枅形 5 丁目	1,809	245	1,240	324	185	14	69	18	10
枅形 6 丁目	3,265	580	2,343	342	179	18	72	10	5
枅形 7 丁目	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栗谷 1 丁目	1,017	114	735	168	90	11	72	17	9
栗谷 2 丁目	1,188	153	757	278	158	13	64	23	13
栗谷 3 丁目	1,670	117	1,117	436	252	7	67	26	15
栗谷 4 丁目	802	88	567	147	75	11	71	18	9
寺尾台 1 丁目	1,723	203	1,076	444	254	12	62	26	15
寺尾台 2 丁目	1,161	132	650	379	206	11	56	33	18
長沢 1 丁目	1,572	145	1,040	387	209	9	66	25	13
長沢 2 丁目	1,030	144	685	201	104	14	67	20	10
長沢 3 丁目	953	135	625	193	91	14	66	20	10
長沢 4 丁目	1,979	196	1,265	518	271	10	64	26	14
西生田 1 丁目	1,015	70	751	194	116	7	74	19	11
西生田 2 丁目	1,249	78	918	253	130	6	73	20	10
西生田 3 丁目	2,570	194	1,913	463	253	8	74	18	10
西生田 4 丁目	2,456	187	1,679	590	305	8	68	24	12
西生田 5 丁目	1,789	167	1,166	456	255	9	65	25	14
東三田 1 丁目	411	29	256	126	51	7	62	31	12
東三田 2 丁目	671	45	420	206	111	7	63	31	17
東三田 3 丁目	2,822	450	1,946	426	189	16	69	15	7
三田 1 丁目	2,909	269	2,053	587	316	9	71	20	11
三田 2 丁目	1,153	104	863	186	103	9	75	16	9
三田 3 丁目	1,070	120	615	335	197	11	57	31	18
三田 4 丁目	2,456	270	1,533	653	351	11	62	27	14
三田 5 丁目	243	24	148	71	51	10	61	29	21
南生田 1 丁目	2,006	275	1,183	548	314	14	59	27	16
南生田 2 丁目	2,775	404	1,769	602	318	15	64	22	11
南生田 3 丁目	501	75	302	124	59	15	60	25	12
南生田 4 丁目	1,808	193	1,093	522	235	11	60	29	13
南生田 5 丁目	1,079	126	658	295	188	12	61	27	17
南生田 6 丁目	1,539	147	954	438	268	10	62	28	17
南生田 7 丁目	1,398	162	911	325	167	12	65	23	12
南生田 8 丁目	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生田地区合計	75,598	8,445	50,835	16,318	8,776				